講義名	英語Ａ(総合)			授業形態	
担当教員	中川　典子	開講期・曜日・時限	後期 金曜日 ３時限		
		単位数	2	履修開始年次	１年生	ナンバリング・コード	ENG121

主題と概要

本コースでは、高校までに学習した英語内容の復習を含め、実用的かつ基本的な英語力の向上を目指す。また、国際感覚を養うために、自ら積極的に英語を使ってコミュニケーションをはかろうとする態度を育成する。共通教材については、原則CALL教室でパソコンを使いながらオンラインで練習を行う。また、個別教材として、「音読」や「筆写」という練習法を取り入れた総合英語テキストを使って、確実に英語力アップにつながる授業を展開する。本コースの主題は、「外国語の習得と、それを通じてグローバルな視点から、海外の社会や文化について学ぶことを目的とする」という本学グローバル科目の趣旨を沿うものであり、「豊かな社会の実現に貢献できる意欲と能力を持ったビジネスパーソン」を育成するという本学共通科目のディプロマポリシーに貢献するものである。

到達目標

共通教材:基本語彙と文法事項の確認と定着を目指す。
個別教材:
(1)キャンパスライフを舞台にしたテキストを使って、英米の大学や異文化理解に関する知識を獲得できる。
(2)リスニング練習と音読によって、対話の大意が理解できるようになる。
(3)教科書の各テーマに沿った語彙を習得できる。
(4)高校までに学習した英語の基本文法を確実に自分のものにできる。
(5)TOEICのリスニング、リーディング問題の形式に習熟できる。

上記の到達目標は「豊かな社会の実現に貢献できる意欲と能力を持ったビジネスパーソン」を育成するという本学共通科目のディプロマポリシーの達成に役立つ。

提出課題

オンライン、または紙ベースでの課題提出を求めることがある。 Moodleによる基本英文法に関する演習問題、教科書の演習問題、等の課題を毎回、授業の前後に課すので、期限までにキャンパスクロスから提出する。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

共通教材: 翌週の小テスト問題について授業内で解説する。
個別教材：翌週の授業の準備のために、ワークシートの課題に取り組む。また、授業後に出された課題に取り組み、提出する。課題の内容については授業で説明する。

評価の基準

出席状況、授業中の活動状況、小テスト、および提出課題などの平常点を50%とする。共通教材期末テストの得点を25%とする。定期試験の得点を25%とする。

＊コースの評価は上記の成績評価基準のすべての項目を総合して行うが、一つでも取り組まなかった項目がある場合は不合格となる。

履修にあたっての注意・助言他

授業には積極的に参加すること。英語の基礎力（語彙および文法）を高めるよう努力してください。 その他、以下の点に留意してください。

(1)受講にあたっては、高校レベルの基本的な英語力を有すること。
(2)前掲のように、コースの評価は上記の成績評価基準のすべての項目を総合して行うが、一つでも取り組まなかった項目がある場合は不合格となる。
(3)15分以上の遅刻は欠席となる。コースの3分の１にあたる5回以上の授業を欠席すると定期試験の受験資格を失い単位を取得できなくなる。3回の遅刻で欠席1回となる。
(4)教科書は当然、購入しているという前提で授業を実施する。教科書がないことにより生じる不都合は自己責任となる。
(5)課題はMS Word形式で提出すること。スマホからの写真やテキストでの提出物は受理できない。
(6)毎週、授業開始直後の約10分間を使ってMoodleクイズを実施するので遅刻しないこと。欠席した場合のクイズの追試は実施しない。
(7)教科書は解答が書かれた他人からもらったものは使用不可。必ず新しいものを購入すること。なお、教科書のLet's Read Aloud & Learn Englishには何種類か存在するため、必ず"on Campus"というサブタイトル付きのものを購入すること。
(8)授業中の態度が著しく悪い、教科書を持って来ないなどの行為が見られた場合は、大幅な減点となり、落第する可能性があるので留意すること。
(9)提出課題を含むすべての連絡事項はRyuka Portalのキャンパスクロスを通じて行うので、必ず確認すること。

教科書

.Let's Read Aloud & Learn English:: On Campus.	Teruhiko Kadoyama & Simon Capper	Seibido	2,530	9784791971824

参考図書

.必要に応じて授業中に指示します。.				

その他

テキストの内容に準拠したワークシート等、適宜、配布する。

授業形態（アクティブ・ラーニング）

	ア：PBL（課題解決型学習）	○	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）		ウ：ディスカッション、ディベート
	エ：グループワーク	○	オ：プレゼンテーション		カ：実習、フィールドワーク
	キ：その他（ＡＬ型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）				

備考	積極的な授業活動への参加と課題の提出は必須である。教科書を購入しなければ課題を提出することはできないので履修登録後、すみやかに購入手続きをすること。前掲のように、教科書を購入しないことによるすべての不都合は自己責任であることを留意すること。授業に関する連絡事項はすべてキャンパスクロスを通じて行う。

授業計画

第1回　Moodle共通教材 ガイダンス、他己紹介エクササイズ　[予習内容]①共通教材: Moodle1の問題を解く。 (60分) ②個別教材:テキストUnit 1の単語、文法、会話文リスニング (180分)

第2回　Moodle共通教材 Set 1、テキストUnit 1 単語、文法、会話文リスニング演習　[予習内容]①Moodle2の問題を解く。(60分) ②個別教材: テキストUnit 2の単語、文法、会話文リスニング(60分)[復習内容]①共通教材: Moolde1クイズに向けて復習。(60分)②個別教材:Unit 1の単語、文法、会話文の英語表現およびリスニング(60分)

第3回 Moodle共通教材 Set 2　/Moodle Quiz Set 1 ,テキストUnit 2単語、文法、会話文リスニング演習 [予習内容]①共通教材: Moodle3の問題を解く。(60分) ②個別教材: Unit 3のテキスト単語、文法、会話文のリスニング(60分)[復習内容]①共通教材: Moolde2クイズに向けて復習。(60分)②個別教材: Unit 2の単語、文法、会話文の英語表現およびリスニング(60分)

第4回 Moodle共通教材 Set 3 /Moodle Quiz Set 2、テキストUnit 3 単語、文法、会話文リスニング演習 [予習内容]①Moodle4の問題を解く。(60分) ②個別教材: テキストのU4の単語、文法、会話文のリスニング(60分[復習内容]①共通教材: Moold3クイズに向けて復習。(60分) ②個別教材:Unit 3の学習した単語、文法、会話文の英語表現およびリスニング(60分)

第5回　Moodle共通教材 Set 4 /Moodle Quiz Set 3、 テキストUnit 4単語、文法、会話文リスニング演習 [予習内容]①共通教材: Moodle5の問題を解く。(60分) ②個別教材: テキストUnit 5のの単語、文法、会話文のリスニング(60分)[復習内容]①共通教材: Moolde4クイズに向けて復習。(60分) ②個別教材: Unit 4の単語、文法、会話文の英語表現およびリスニング(60分)

第6回　Moodle共通教材 Set 5 /Moodle Quiz Set 4、　テキストUnit 5単語、文法、会話文リスニング演習[予習内容]①共通教材: Moodle6の問題を解く。(60分) ②個別教材: テキストUnit 6の単語、文法、会話文のリスニン　(60分)[復習内容]①共通教材: Moolde5クイズに向けて復習。(60分)　②個別教材: Unit 5の単語、文法、会話文の英語表現およびリスニング(60分)

第7回　Moodle共通教材 Set6/Moodle Quiz Set 5、テキストUnit 6単語、文法、会話文リスニング演習　[予習内容]①共通教材: Moodle7の問題を解く。(60分)　②個別教材: テキストUnit 7のの単語、文法、会話文のリスニング(60分)[復習内容]①共通教材: Moolde6クイズに向けて復習。(60分)②個別教材: Unit 6の単語、文法、会話文の英語表現およびリスニング(60分)

第8回　Moodle共通教材 Set7/Moodle Quiz Set 6、テキストUnit 7単語、文法、会話文リスニング演習　[予習内容]①共通教材: Moodle8の問題を解く。(60分) ②個別教材: テキストUnit 8の単語、文法、会話文のリスニング(60分)
[復習内容]①共通教材: Moolde7クイズに向けて復習。(60分)②個別教材: 単語、文法、会話文の英語表現およびリスニング (60分)

第9回　Moodle共通教材 Set8/Moodle Quiz Set 7、テキストUnit 8単語、文法、会話文リスニング演習　[予習内容]①共通教材: Moodle9の問題を解く。(60分) ②個別教材: テキストの単語、文法、会話文のリスニング(60分)[復習内容]①共通教材: Moolde8クイズに向けて復習。(60分)②個別教材: Unit 7の単語、文法、会話文の英語表現およびリスニング(60分)

第10回 Moodle共通教材 Set9/Moodle Quiz Set 8、テキストUnit 9単語、文法、会話文リスニング演習　[予習内容]①共通教材: Moodle10の問題を解く。(60分) ②個別教材: テキストUnit 10のの単語、文法、会話文のリスニング(60分)[復習内容]①共通教材: Moolde9クイズに向けて復習。(60分)②個別教材: Unit 9の単語、文法、会話文の英語表現およびリスニング(60分)

第11回 Moodle共通教材 Set10/Moodle Quiz Set 9、テキストUnit 10単語、文法、会話文リスニング演習　[予習内容]①共通教材: Moodle11の問題を解く。(60分) ②個別教材: テキストUnit 11の単語、文法、会話文のリスニン　(60分)[復習内容]①共通教材: Moolde10クイズに向けて復習。(60分)②個別教材: Unit 10の単語、文法、会話文の英語表現およびリスニング60分)

第12回 Moodle共通教材 Set11/Moodle Quiz Set 10、テキストUnit 11単語、文法、会話文リスニング演習 [予習内容]①共通教材: Moodle12の問題を解く。(60分) ②個別教材: テキストUnit 12の単語、文法、会話文のリスニング(60分)[復習内容]①共通教材: Moolde11クイズに向けて復習。(60分)②個別教材: Unit 11の単語、文法、会話文の英語表現およびリスニング(60分)

第13回 Moodle共通教材 Set12/Moodle Quiz Set 11、テキストUnit 12単語、文法、会話文リスニング演習　[予習内容]個別教材: テキストUnit 13の単語、文法、会話文のリスニング　(120分)[復習内容]①共通教材: Moolde12クイズに向けて復習。(60分)②個別教材: Unit 12の単語、文法、会話文の英語表現およびリスニング (60分)

第14回 Moodle Quiz Set 12、テキストUnit 13単語、文法、会話文リスニング演習　[予習内容]①個別教材: テキスト14の単語、文法、会話文のリスニング　(60分) [復習内容]①共通教材: Moodle期末テスト受験準備。(120分) ②個別教材: Unit 13の単語、文法、会話文の英語表現およびリスニング(60分)

第15回　テキスト14単語、文法、会話文のリスニング演習、Moodle共通教材期末テスト [復習内容] 個別教材:Unit 1からUnit 14までの単語、文法、会話文の英語表現およびリスニングの復習 (定期試験準備) (240分)

＊授業の進捗度により、内容を調整する場合がある。

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

基本語彙と文法事項を定着させることで実用的かつ基礎的な語学力を修得する。また、読解練習を通して海外の社会や文化について学び、基本的な読解と内容理解・情報収集に習熟することにより、卒業時に身につけておくべき資質・能力の育成につなげる。これらの能力は商学部生に求められる各業界の動向や問題点を理解するための基礎知識・経済学部生に求められる経済にまつわる情報分析の力・人間社会学部生に求められるコミュニケーション能力の修得に役立つ。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

LMS(Leaning Management System)であるMoodleをコール教室、または、授業外の自主学習に利用している。授業に関する質問は随時受付け、授業中あるいはキャンパスクロスを通じて回答する。受講生からの提出物を添削し、フィードバックを行う。授業でペアワーク等、実践的な演習も行う。

実務経験の有無及び活用

実務経験なし。